

2 管内情勢

位置・面積／人口・世帯数／所在地	12
町勢及び消防吏員／地区別人口・世帯数	13
消防配置図	14

位置・面積

平成31年4月1日現在

区分 管内別	位置		面積 km ²	広ぼう(km) (広がり)	
	東 経	北 緯		東西	南北
湯河原町	139° 6' 31"	35° 8' 51"	40.97	10.1	6.8
真鶴町	139° 8' 26"	35° 9' 18"	7.05	1.0	7.0

(位置は、両町とも町役場を示す。)

人口・世帯数

平成31年4月1日現在

区分 管内別	人 口 (人)			世 帯 数 (世 帯)
	総 数	男	女	
湯河原町	25,050	11,731	13,319	12,846
真鶴町	7,265	3,401	3,864	3,443
計	32,315	15,132	17,183	16,289

(両町とも、住民基本台帳による。)

所在地

平成31年4月1日現在

区分		所在地	電話番号 ファックス番号	
本部署別				
湯河原町消防本部		〒259-0303 神奈川県足柄下郡 湯河原町土肥一丁目5番地22	TEL 0465-60-0119 FAX 0465-63-7666	
湯河原町消防署	本 署			
	分 署	奥湯河原分署	〒259-0314 神奈川県足柄下郡 湯河原町宮上775番地27	TEL 0465-63-2855 FAX 0465-63-2855
		真鶴分署	〒259-0201 神奈川県足柄下郡 真鶴町真鶴515番地1	TEL 0465-68-3661 FAX 0465-68-3661

町勢及び消防吏員

年 別	管内別	面積 (km ²)	人口 (人)	世帯数	1世帯 当りの 人員	1km ² 当りの		消防吏員 数	消防吏員 1人当りの		
						人口 (人)	世帯数		面積 (km ²)	人口 (人)	世帯数
平成 27年 (2015)	湯河原町	40.99	26,281	12,656	2.08	641	309	73	0.66	463	217
	真鶴町	7.02	7,506	3,154	2.38	1,069	449				
平成 28年 (2016)	湯河原町	40.97	25,820	12,655	2.04	630	309	77	0.63	435	209
	真鶴町	7.04	7,652	3,459	2.21	1,086	491				
平成 29年 (2017)	湯河原町	40.97	25,607	12,715	2.01	625	310	77	0.62	430	210
	真鶴町	7.05	7,519	3,457	2.18	1,068	491				
平成 30年 (2018)	湯河原町	40.97	25,323	12,795	1.98	618	312	76	0.63	431	214
	真鶴町	7.05	7,396	3,443	2.15	1,049	488				
平成 31年 (2019)	湯河原町	40.97	25,050	12,846	1.95	611	314	77	0.62	420	212
	真鶴町	7.05	7,265	3,443	2.11	1,030	488				

※ 各年とも4月1日現在

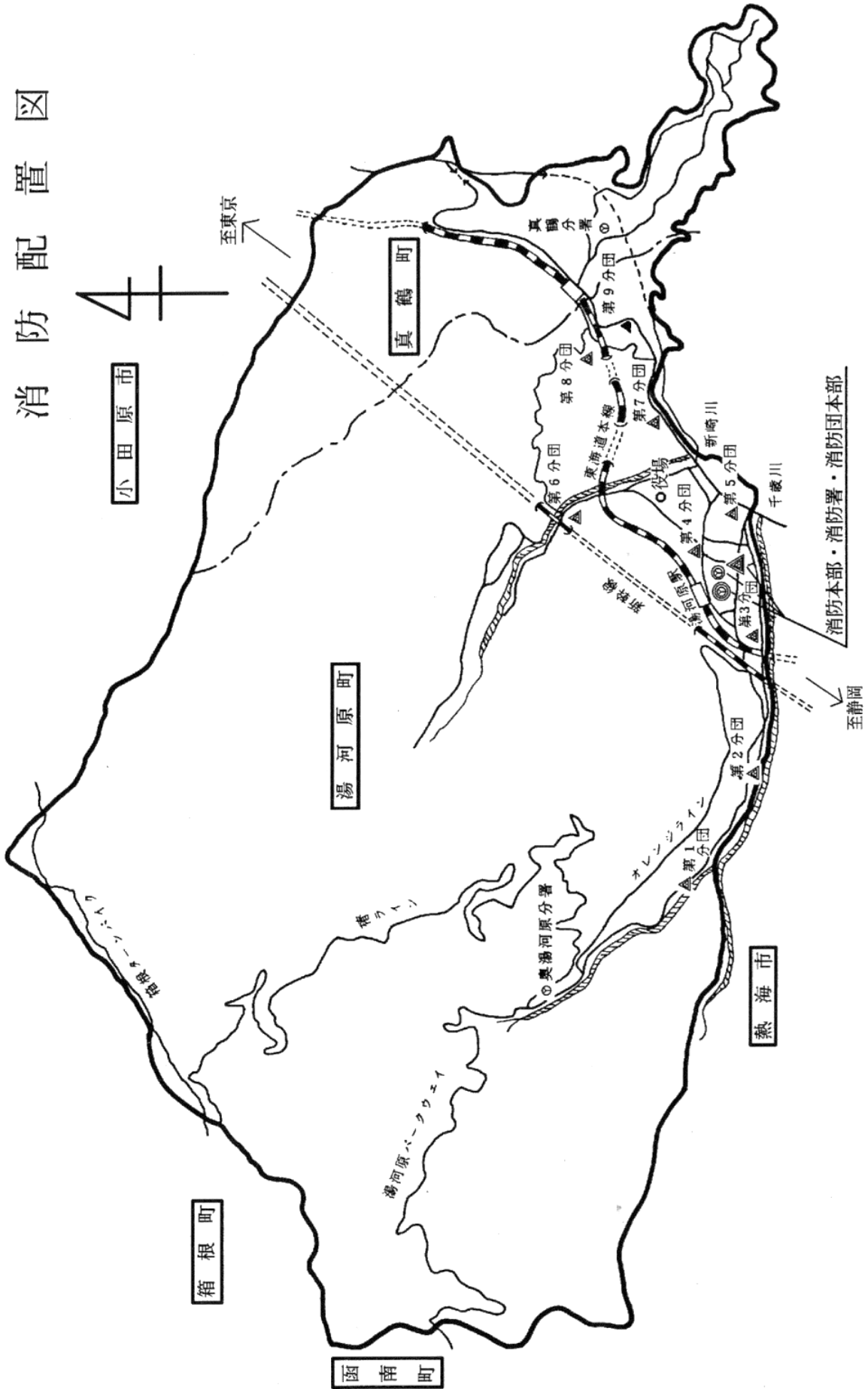
地域別人口・世帯数

平成31年4月1日現在

区 分 地区別		人 口			世 帯 数
		計	男	女	
湯 河 原 町	奥湯河原	155	73	82	121
	温泉場	1,467	675	792	856
	宮上	1,635	744	891	892
	宮下	4,162	1,895	2,267	2,249
	城堀	2,287	1,109	1,178	1,235
	門川	2,029	959	1,070	1,036
	鍛冶屋	4,279	2,043	2,236	2,033
	中央	2,739	1,277	1,462	1,350
	吉浜	3,625	1,682	1,943	1,817
	川堀	1,730	850	880	793
	福浦	942	424	518	464
	小計	25,050	11,731	13,319	12,846
真 鶴 町	真鶴	4,802	2,237	2,565	2,274
	岩	2,463	1,164	1,299	1,169
	小計	7,265	3,401	3,864	3,443
合 計		32,315	15,132	17,183	16,289

※ 両町とも、住民基本台帳（外国人を含む）による。

消防配置図



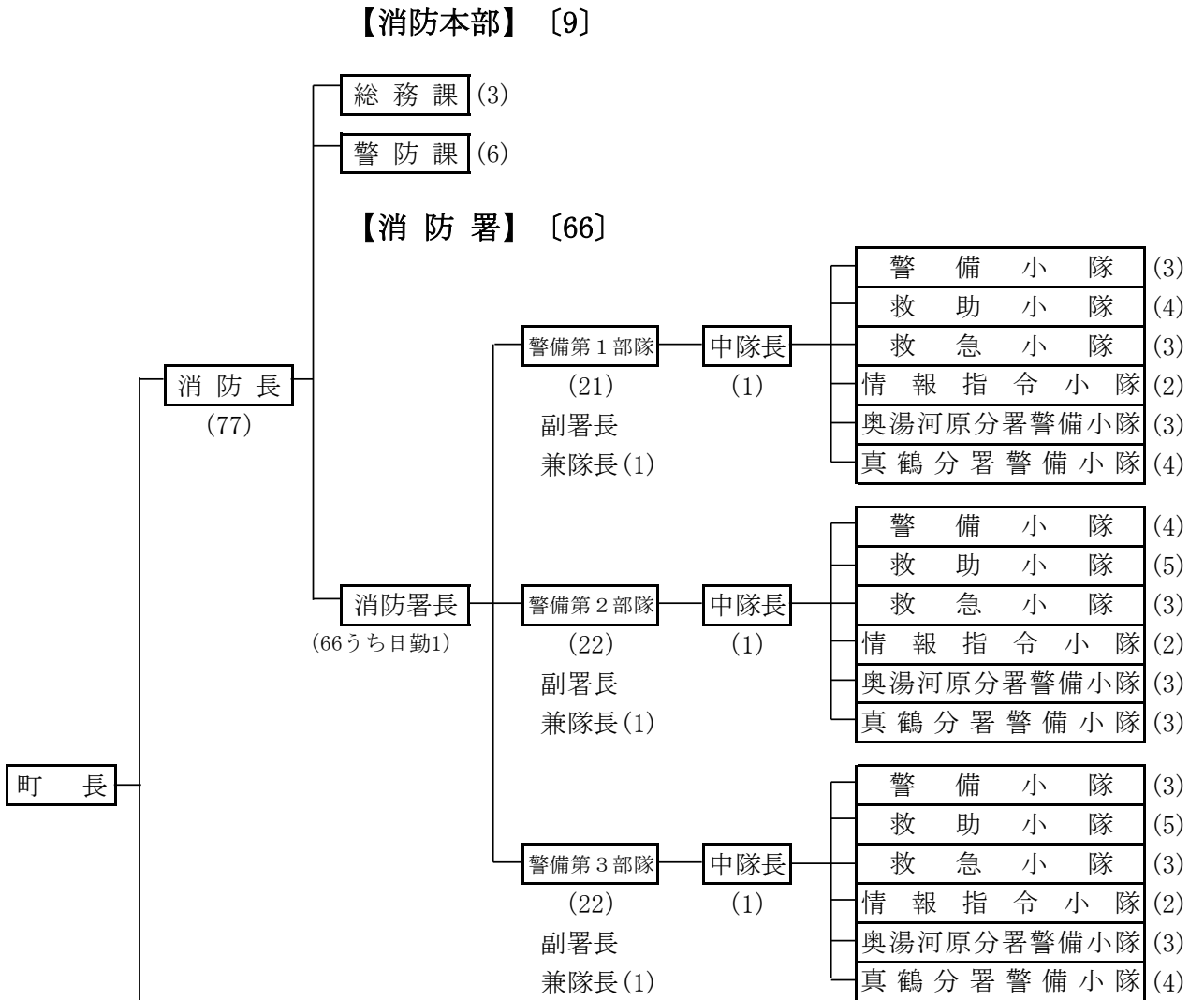
3 組織・職員

消防の組織	15
消防本部・消防署事務分掌	16
消防力の整備指針と現有（人員）／消防職員配置状況	18
消防職員の年齢・勤続年数・居住地状況	19
特殊技能資格取得状況	20

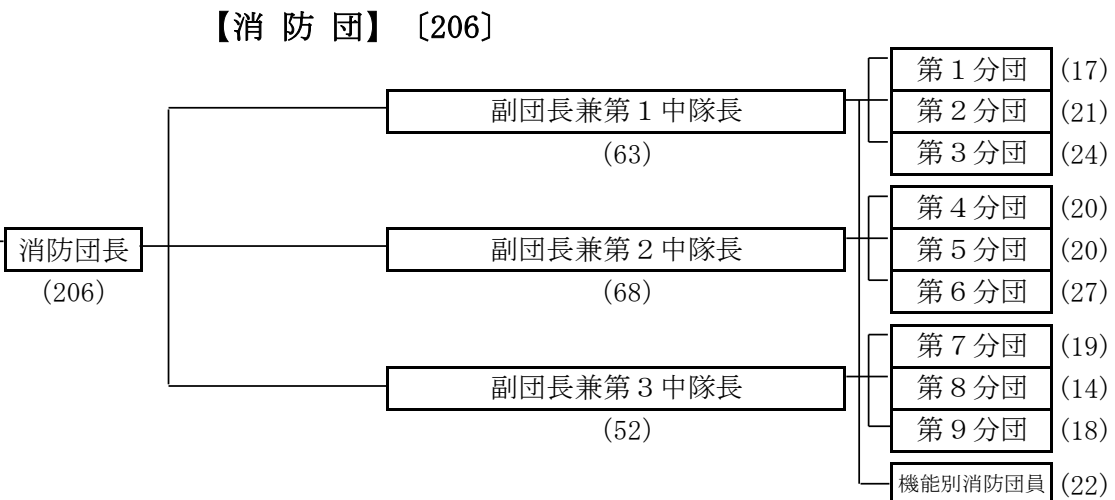


消防の組織

平成31年4月1日現在



※役場地域政策課へ出向1名



※機能別消防団員：H30・4・1発足、退団した正副分団長を再入団

消防本部・消防署事務分掌

消 防 本 部

総 務 課（総務係・消防団係）

- (1) 消防事務事業の企画及び調整に関する事。
- (2) 消防関係例規等の制定及び改廃に関する事。
- (3) 消防事務の受託に関する事。
- (4) 消防長会に関する事。
- (5) 消防団業務の企画及び調整に関する事。
- (6) 消防団員の任命、服務及び身分に関する事。
- (7) 消防団員の研修に関する事。
- (8) 消防団員の公務災害補償及び賞じゅつに関する事。
- (9) ほう賞、表彰及び式典に関する事。
- (10) 消防協会に関する事。
- (11) 各種統計、消防年報に関する事。
- (12) 予算の経理及び物品の出納に関する事。
- (13) 文書の收受及び発送に関する事。
- (14) 消防施設及び財産の管理に関する事。
- (15) 公印の管理に関する事。
- (16) 消防職員の任免、服務及び身分に関する事。
- (17) 消防職員の研修及び教養に関する事。
- (18) 消防職員の福利厚生及び衛生管理に関する事。
- (19) 消防職員委員会に関する事。
- (20) 庶務に関する事。

警 防 課（警防係・予防係）

- (1) 災害対策及び消防特別警戒警備に関する事。
- (2) 消防水利の整備及び管理に関する事。
- (3) 火災の原因、損害の調査及びり災証明に関する事。
- (4) 救急講習会、応急手当の普及指導に関する事。
- (5) 開発行為に係る消防上の指導に関する事。
- (6) 消防応援協定に関する事。
- (7) 防災計画に基づく消防計画の策定及び消防総合訓練計画に関する事。
- (8) 火災予防の企画、普及並びに防火相談に関する事。
- (9) 防火管理者、危険物取扱者及び保安監督者の指導並びに講習に関する事。
- (10) 火災予防条例の規制、指導及び届出検査に関する事。
- (11) 防火対象物及び危険物施設の予防査察に関する事。
- (12) 建築確認の同意に関する事。
- (13) 防火対象物に係る消防計画並びに危険物施設に係る予防規程の審査及び指導に関する事。

- (14) 消防用設備等に関する事。
- (15) 液化石油ガス、高圧ガスの保安指導に関する事。
- (16) 消防対象物及び屋外における火災予防措置に関する事。
- (17) 危険物、指定可燃物等の規制及び指導に関する事。
- (18) 表示公表制度に関する事。
- (19) 防火団体に關する事。
- (20) 所管の調査統計及び課内の庶務に関する事。

消 防 署

警 備 小 隊

- (1) 消防活動に関する事。
- (2) 救急活動に関する事。
- (3) 警防調査、計画に関する事。
- (4) 車両、資機材の保全運用に関する事。
- (5) 防火対象物の立入検査に関する事。
- (6) 消防訓練の指導に関する事。
- (7) その他当直業務に関する事。

救 助 小 隊

- (1) 救助活動に関する事。
- (2) 消防技能に関する事。
- (3) 署内の庶務及び管理に関する事。
- (4) その他当直業務に関する事。

救 急 小 隊

- (1) 救急活動に関する事。
- (2) 救急技能に関する事。
- (3) 救急業務に関する事。
- (4) 救急調査に関する事。

情 報 指 令 小 隊

- (1) 消防無線に関する事。
- (2) 消防指令及び通信業務に関する事。
- (3) 消防通信施設に関する事。
- (4) 災害広報に関する事。
- (5) 気象観測に関する事。
- (6) 消防庁舎の警備に関する事。

消防力の整備指針と現有（人員）

平成31年4月1日現在

区分	消防 隊員	救急 隊員	救助 隊員	指揮 隊員	予防 要員	通信 員	庶務の 処理等 の人員	計	充足率 (%)
基準人員(人)	95				12	6	9	122	63.1%
現有人員(人)	59				6	6	6	77	
過不足数(人)	△ 36				△ 6	0	△ 3	△ 45	

消防職員配置状況

平成31年4月1日現在

階級別 区分	計	消 防 吏 員						事 務 吏 員
		消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	
定 員	81							
実 員	77	1	14	17	17	19	9	
消 防 部	消 防 長	1	1					
	総 務 課	課 長	0					
		副 課 長	0					
		係 長	2		2			
		主 査	0					
		主 任	1			1		
	警 防 課	課 長	1	1				
		副 課 長	0					
		係 長	2		2			
		主 査	0					
主 任		1			1			
課 員	2				2			
小 計	10	1	1	4	2	2	0	
消 防 署	署 長	1		1				
	副署長(隊長兼務)	3		3				
	中 隊 長	3		3				
	主幹兼小隊長	5		5				
	主 幹	0						
	小 隊 長	12			12			
	主 査	1			1			
	主 任	15				15		
	隊 員	26					17	9
小 計	66	0	12	13	15	17	9	
町役場出向者	1		1					
県消防学校派遣教官	0							

消防職員の年齢・勤続年数・居住地状況

平成31年4月1日現在

階級別 区分		計		消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務吏員	
		人員(人)	比率(%)								
実員	(上段人員)	77	-	1	14	17	17	19	9		
	(下段割合%)	-	100.0	1.3	18.2	22.1	22.1	24.7	11.7		
年齢	18歳以上～20歳未満	1	1.3						1		
	20歳～25歳未満	15	19.5					7	8		
	25歳～30歳未満	12	15.6				1	11			
	30歳～35歳未満	11	14.3				10	1			
	35歳～40歳未満	6	7.8			4	2				
	40歳～45歳未満	8	10.5			4	4				
	45歳～50歳未満	6	7.8			6					
	50歳～55歳未満	7	9.1		6	1					
	55歳以上	11	14.3	1	8	2					
	平均年齢(歳)	37.3	-	60.0	55.6	45.1	34.4	25.6	21.8		
勤続年数	1年未満	4	5.2						4		
	1年～5年未満	14	18.2					9	5		
	5年～10年未満	18	23.4				8	10			
	10年～15年未満	7	9.1			2	5				
	15年～20年未満	5	6.5			3	2				
	20年～25年未満	2	2.6			1	1				
	25年～30年未満	11	14.3		1	9	1				
	30年以上	16	20.8	1	13	2					
	平均勤務年数(年)	16.4	-	38.0	35.3	23.6	12.0	4.6	1.6		
居住地	管内	湯河原町	宮上	4	5.2			2	1	1	
			宮下	4	5.2		2		1		1
			土肥	9	11.7				3	4	2
			門川	0	0.0						
			城堀	2	2.6		1			1	
			鍛冶屋	4	5.2	1	2			1	
			中央	15	19.5		3	2	4	4	2
			吉浜	10	13.0		2	5	3		
			福浦	1	1.3						1
			小計	49	63.6	1	10	9	12	11	6
	真鶴町	真鶴	3	3.9					3		
		岩	1	1.3			1				
		小計	4	5.2	0	0	1	0	3	0	
	管内(両町)計		53	68.8	1	10	10	12	14	6	
	管外	小田原市	12	15.6			3	4	3	2	
		熱海市	7	9.1		4	3				
その他		5	6.5			1	1	2	1		
管外計		24	31.2	0	4	7	5	5	3		

特殊技能資格取得状況

平成31年4月1日現在

階級別・所属別 免許・免状・資格		計	所 属 別						所 属 別				
			消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務吏員	本部	本署	分 署	
												奥湯河原	真 鶴
実 員		77	1	14	17	17	19	9	11	46	9	11	
自動車 係	運転 免許	大型	38	0	9	12	12	5	0	5	24	5	4
		大型特殊	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0
		中型	5	0	0	1	1	3	0	0	4	0	1
		普通(中型8t限定)	14	1	5	4	4	0	0	4	6	2	2
		普通(準中型5t限定)	15	0	0	0	0	10	5	1	8	2	4
		普通(平成29年3月12日以降)	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
		自動二輪(大型)	18	1	8	7	2	0	0	5	9	2	2
		自動二輪(普通)	24	0	4	7	6	5	2	2	15	5	2
	クレーン・移動式クレーン	26	1	12	8	4	1	0	5	17	2	2	
	建設用リフト	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	
	玉掛	26	0	10	8	6	2	0	3	20	1	2	
	巻上機	7	0	3	2	2	0	0	1	5	0	1	
	車輛系建設機械	2	0	2	0	0	0	0	0	1	1	0	
	消防・救急緊急自動車運転技能	2	0	2	0	0	0	0	0	0	1	1	
自動車整備士(2級・3級)	2	0	0	0	2	0	0	0	1	0	1		
危険物 免取状	乙種第3類	8	1	0	2	2	3	0	3	3	1	1	
	乙種第4類	56	1	6	15	16	17	1	10	29	7	10	
	乙種第5類	4	0	1	2	0	1	0	2	1	1	0	
	丙種	12	0	9	2	0	1	0	1	8	1	2	
船舶 助水 難係	1級小型船舶操縦士	4	0	1	1	1	1	0	1	2	0	1	
	2級小型船舶操縦士	23	1	7	8	4	2	1	5	13	3	2	
	潜水士	37	1	8	11	9	8	0	6	23	4	4	
救急 関係	救急救命士	17	1	2	4	3	6	1	3	8	3	3	
	救急隊員資格(標準課程250時間)	32	0	1	5	12	12	2	5	17	4	6	
	救急隊員資格(II課程・115時間)	20	0	10	8	2	0	0	3	13	2	2	
	救急隊員資格(I課程・135時間)	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	
	応急手当指導員	63	1	14	16	17	14	1	11	34	8	10	
	AED講習修了者	35	1	14	15	5	0	0	6	21	4	4	
	湘南MC外傷セミナー	23	1	6	8	7	1	0	7	12	2	2	
	JPTECプロバイダー	18	0	0	3	5	10	0	1	13	2	2	
	湘南MC外傷技術指導員セミナー	17	1	4	7	5	0	0	5	8	2	2	
	JPTECインストラクター	7	0	0	3	2	2	0	0	6	1	0	
	湘南MC心肺蘇生セミナー	28	1	3	8	10	5	1	4	16	4	4	
	BLSヘルスケアプロバイダー	4	0	1	2	1	0	0	1	2	1	0	
	湘南MC心肺蘇生指導員セミナー	16	1	2	5	7	1	0	3	9	3	1	
	BLSヘルスケアインストラクター	2	0	0	2	0	0	0	0	1	1	0	
湘南MC上級技術指導員	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0		
無線 関係	第2級陸上特殊無線技士	50	0	5	8	17	17	3	9	25	7	9	
	第2級海上特殊無線技士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	第3級陸上特殊無線技士	13	0	6	7	0	0	0	1	10	1	1	
	アマチュア無線技士	16	1	7	6	2	0	0	3	9	2	2	
そ の 他	ガス溶断	21	1	12	7	1	0	0	2	15	2	2	
	アーク溶接	4	0	2	0	2	0	0	0	3	1	0	
	低電圧電気取扱	2	0	1	1	0	0	0	0	2	0	0	
	安全衛生管理者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	安全衛生推進者	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	
	可搬ポンプ等整備資格者 特定科学物質等作業主任者	0 2	0 1	0 0	0 1	0 0	0 0	0 0	0 0	0 1	0 1	0 0	0 0

※出向者については、所属を本部で計上

4 予 算

消防費の比較／消防予算科目別状況 21



消 防 費 の 比 較

(単位：千円)

年 度 別	当 初 予 算 額		
	一 般 会 計 (A)	消 防 費 (B)	比 率 (B/A)
平成 27 年度	8, 7 3 3, 0 0 0	7 5 0, 9 2 7 ※(5 4 7, 3 8 4)	8. 6 % ※(6. 3 %)
平成 28 年度	8, 8 2 1, 0 0 0	7 8 7, 5 7 8 ※(6 0 6, 5 1 3)	8. 9 % ※(6. 8 %)
平成 29 年度	9, 6 9 0, 0 0 0	6 9 7, 5 7 5 ※(5 2 1, 1 7 5)	7. 2 % ※(5. 4 %)
平成 30 年度	9, 8 1 1, 0 0 0	1, 1 5 1, 7 2 2 ※(9 7 6, 3 7 9)	1 1. 7 % ※(1 0. 0 %)
令和元年度	9, 4 1 1, 0 0 0	6 3 5, 6 8 3 ※(4 6 4, 8 6 6)	6. 8 % ※(4. 9 %)

※消防費から消防費負担金(消防事務受託費真鶴町負担金及び救急事務受託費熱海市負担金)を除いた額及び比率を示す。

・令和元年度消防費に係る消防事務受託費の内訳

消防事務受託費真鶴町負担金	1 5 5, 1 9 9 千円	2 4. 4 %
救急事務受託費熱海市負担金	1 5, 6 1 8 千円	2. 5 %
受 託 費 小 計	1 7 0, 8 1 7 千円	2 6. 9 %
消防費負担金を除く消防費	※4 6 4, 8 6 6 千円	7 3. 1 %
消 防 費 合 計	6 3 5, 6 8 3 千円	1 0 0. 0 %

消 防 予 算 科 目 別 状 況 (令和元年度当初)

(単位：千円)

	区 分	予 算 額	比 率
科 目 別	常 備 消 防 費	4 4 6, 7 8 8	7 0. 3 %
	非 常 備 消 防 費	3 9, 3 4 2	6. 2 %
	消 防 施 設 費	2 8, 8 9 6	4. 5 %
	真 鶴 分 署 費	7 7, 2 9 7	1 2. 2 %
	防 災 費	4 3, 3 6 0	6. 8 %
性 質 別	人 件 費	5 3 3, 0 4 0	8 3. 9 %
	物 件 費	8 4, 2 4 5	1 3. 2 %
	普 通 建 設 事 業 費	6, 7 4 2	1. 1 %
	そ の 他	1 1, 6 5 6	1. 8 %

5 施設・機械

消防力の整備指針と現有（署所）／消防庁舎配置状況（常備）	
／消防力の整備指針と現有（車両）	22
消防車両一覧表	23
消防力の整備指針と現有（水利）／管区別水利配置状況	25



消防力の整備指針と現有（署所）

区分 比較	消防本部	消防署	分署	充足率(%)
	基準	1	1	
現有	1	1	2	100

消防庁舎配置状況（常備）

区分 名称	所在地	構造	面積(m ²)	建築年月
消防本部(署)	湯河原町土肥 1-5-22	鉄筋コンクリート 3階建	1,034	昭和52年 3月
奥湯河原分署	湯河原町宮上 775-27	鉄筋コンクリート 2階建	176 区民会館 と併設	昭和53年 3月
真鶴分署	真鶴町真鶴 515-1	鉄骨2階建	307 消防団詰所 と併設	昭和58年 3月

消防力の整備指針と現有（車両）

区分 比較	はしご車	化学車	消防ポンプ車		救急車	救助工作車
			水槽付	普通消防車		
基準(台)	1	0	5		3	1
現有(台)	1	0	0	5	3	0
充足率(%)	100	0	100		100	△100

消防車両一覧表

平成31年4月1日現在

区分	車両名	車名・型式	登録番号	排気量(ℓ)	機装業者	級別	配備年月
消防本部	指揮1号車	マツダ ボンゴ TC-SK82M	湘南830 ね1-19	1.78	マツダ 小田原	—	H15.9
	指揮2号車	マツダ ボンゴ ABF-SK82M	湘南800 す45-91	1.78	マツダ 小田原	—	H20.3
	消火・通報訓練指導車 (けすゾウくん)	マツダ タイタン TC-SYE4T	湘南100 さ85-79	1.99	関東 マツダ	—	H16.8
	指令1号車	トヨタ ヴェルファイア DBA-ANH20W	湘南830 り1-19	2.4	野口自動車	—	H22.10
	連絡車(軽トラック)	ダイハツ ハイゼット GM-S200P	湘南483 さ1-19	0.65	—	—	H23.4
消防署	湯河原1号車 (CD-I型消防ポンプ自動車)	日野 デュトロ TKG-XZU685M	湘南800 せ948	4.0	長野 ポンプ	A-2	H29.11
	湯河原2号車 (CD-I型消防ポンプ自動車)	日野 デュトロ TKG-XZU685M	湘南831 た119	4.0	長野 ポンプ	A-2	H25.11
	湯河原はしご1号車 (20m級屈折はしご付消防自動車)	日野 レンジャー BDG-FE8JJWA改	湘南830 さ84-51	7.68	日本機械	—	H21.12
	湯河原特殊1号車 (災害対応特殊消防ポンプ自動車)	日野 レンジャー SDG-GX7JGAA改	湘南831 そ1-19	6.4	長野 ポンプ	A-2	H24.12
	湯河原搬送1号車 (資機材搬送車)	いすゞ エルフ KC-NKS71LAR	湘南800 す45-63	4.57	小田原 いすゞ	—	H20.3
	湯河原機動1 (消防用軽自動二輪車)	ヤマハ セロー BA-DG08J	1 湘南 か12	0.22	ヤマハ 発動機	—	H15.12
	湯河原機動2 (消防用軽自動二輪車)	ヤマハ セロー BA-DG08J	1 湘南 か13	0.22	ヤマハ 発動機	—	H15.12
	湯河原救急1号車 (災害対応特殊高規格救急自動車)	日産 パラメディック CBF-CS8E26改	湘南800 せ17-48	2.48	神奈川 日産自動車	—	H30.12
	湯河原救急5号車 (高規格救急自動車)	トヨタ ハイメディック TC-VCH32S	湘南800 す16-70	3.37	神奈川 トヨタ	—	H16.12
	サポート搬送車 (救急用自動車)	トヨタ ハイエース LDF-KDH206K	湘南800 せ1098	2.98	株式会社 赤尾	—	H30.1
分署 奥湯河原	奥湯河原1号車 (CD-I型消防ポンプ自動車)水800ℓ	いすゞ エルフ KK-NKR71GN	湘南800 さ33-37	4.57	日本機械	A-2	H11.12
	湯河原救急2号車 (災害対応特殊高規格救急自動車)	トヨタ ハイメディック CBF-TRH226S	湘南800 す95-91	2.69	神奈川 トヨタ	—	H27.11
真鶴分署	真鶴1号車 (CD-I型消防ポンプ自動車)水800ℓ	いすゞ エルフ KK-NKR71GN改	湘南800 さ73-06	4.57	日本機械	A-2	H13.11
	湯河原救急3号車 (高規格救急自動車)	トヨタ ハイメディック CBF-TRH226S	湘南800 す75-50	2.69	神奈川 トヨタ	—	H24.10
	湯河原機動3 (消防用軽自動二輪車)	ヤマハ セロー BA-DG08J	1 湘南 か14	0.22	ヤマハ 発動機	—	H15.12

積載無線	主な積載品	備考
ゆがわら指揮1	広報装置・緊急通信用可搬型アンテナ・携帯無線・携帯電話・原因調査用資機材一式・指揮隊用資機材一式	平成15年度 県補助
ゆがわら指揮2	消火器	平成20年 (財)日本消防協会交付
	発電機・コンプレッサー・拡声器・火点標的	平成16年度 (財)日本宝くじ協会助成
ゆがわら指令1	消火器	
ゆがわら1	ロープ類・ホース・空気呼吸器・ガンタイプノズル・信号器付投光器・携帯用発電機・ガス検知器・エンジンカッター・チェーンソー・電動ホースレイヤー・チタン製三連梯子・赤外線サーマルカメラ	平成29年度 県補助
ゆがわら2	ロープ類・ホール・空気呼吸器・ガンタイプノズル・フォグガン・投光器・携帯用発電機・スコップ・バール・トビロ・電動ホールレイヤー・二連梯子・消火器・大型アルミボックス	
ゆがわら梯子1	ロープ類・ホース・空気呼吸器・1000型泡ノズル・フォグガン・プロジェクトガン・放水銃・信号機付投光器・携帯用発電機・チェーンソー・緩降機・救助用バクタイ・サーバイバースリング・耐電資器材一式・トビロ・カギ付梯子・消火器	平成20年度 国補助
ゆがわら特殊1	特殊1号車装備品に記載(P50)	平成24年度 国補助
ゆがわら搬送1	後部パワーゲート・潜水用資器材一式	平成19年度 小田原消防寄贈
	応急処置セット・消火器	平成15年 (財)日本消防協会交付
ゆがわら救急1	救急車積載品に記載(P46)	平成30年度 県補助
ゆがわら救急5	救急車積載品に記載(P46)	平成16年度 県補助
	分娩セット・自動体外式除細動器(AED)・観察器材・呼吸循環等管理器材	平成29年度 県補助
奥湯河原1	ロープ類・ホース・空気呼吸器・投光器・携帯用発電機・ガス検知器・エンジンカッター・チェーンソー・危険防止灯付三脚・ホースレイヤー・二連梯子	平成11年度 国・県補助
ゆがわら救急2	救急車積載品に記載(P46)	
真鶴1	ロープ類・ホース・空気呼吸器・投光器・携帯用発電機・ガス検知器・エンジンカッター・チェーンソー・危険防止灯付三脚・ホースレイヤー・二連梯子	平成13年度 国・県補助
ゆがわら救急3	救急車積載品に記載(P46)	平成24年度 国補助 三本コーヒー寄贈
	応急処置セット・広報用ハンドマイク・消火器	平成15年 (財)日本消防協会交付

消防力の整備指針と現有（水利）

平成31年4月1日現在

	消火栓	防火水槽	その他の水利	計	充足率
基準	338			338	80.2%
現有	146	123	2	271	
不足数	67			67	

管区別水利配置状況

平成31年4月1日現在

		第一管区	第二管区	第三管区	第四管区	第五管区	第六管区	第七管区	第八管区	第九管区	合計
消火栓	100mm	3	7	10	3	1	9	7	8	1	49
	125mm					1					1
	150mm	5	9	10		1	13	15	2	1	56
	200mm	17	1			2	9		2		31
	250mm	2					1		1		4
	300mm						5				5
	小計	27	17	20	3	5	37	22	13	2	146
防火水槽	40未満								1	1	2
	40～100	15	11	16	8	11	20	19	12	6	118
	100以上	1						1		1	3
	小計	16	11	16	8	11	20	20	13	8	123
その他の水利						1		1			2
合計		43	28	36	11	17	57	43	26	10	271